

# 令和6年度 重点事業等の概要



二本松市

## 1 予算規模について

(単位:千円)

会計区分	令和6年度予算額	令和5年度予算額	比較 (増減率)
一般会計	30,667,334	29,179,169	1,488,165 5.1%
特別会計	12,730,307	12,952,244	▲ 221,937 ▲ 1.7%
企業会計	5,247,877	5,687,550	▲ 439,673 ▲ 7.7%

令和6年度一般会計予算は、令和3年度からスタートした総合計画に掲げる目指すべき将来像「笑顔あふれる しあわせのまち 二本松」の実現のため、各種施策を実施するための経費を計上しました。総額では、前年度当初予算額と比較して14億8,816万5千円増の306億6,733万4千円(+5.1%)となりました。主な増減要素は下記のとおりです。

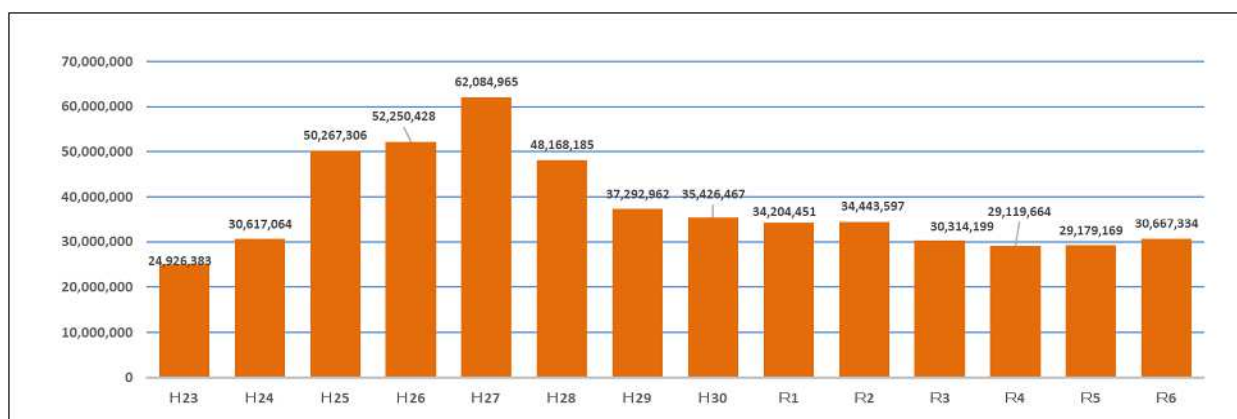
また、特別会計については、2億2,193万7千円減の127億3,030万7千円(▲1.7%)、企業会計予算額は、4億3,967万3千円減の52億4,787万7千円(▲7.7%)となっています。

○主な増減要素(概ね1億円以上の増減があるもの)

事業名	予算増減額(千円)
ため池等放射性物質対策事業	1,150,000
公共施設照明LED化改修(実施設計含)	272,282
職員給与費等(会計年度任用職員含)	204,015
道路橋補修事業(道路橋長寿命化)	197,134
公債費	166,847
安達駅西地区整備事業	123,600
安達給食センター改修工事	104,181
二本松駅南地区整備事業	▲ 401,318
学校施設整備事業(南小学校整備事業)	▲ 370,695
芝生広場整備工事及び備品購入費	▲ 255,153
旧下川崎小学校・旧下川崎幼稚園解体工事	▲ 212,930

## 2 一般会計予算額の推移

(単位:千円)



一般会計の予算額は、東日本大震災及び福島第一原発事故による復興関連予算、除染関連予算の増嵩により一般会計予算総額も上昇を続け、平成27年度にピークの620億8,400万円となりました。その後は除染事業の終了等により予算額も年々減少傾向となり、令和3年度以降は概ね横ばいで推移しています。

### 3 一般会計の歳入歳出構成比

#### ◆歳入（自主財源・依存財源別）

（単位：千円）

項 目	R 6		R 5		予算増減 ①－②
	予算額①	構成比	予算額②	構成比	
市 税	6,786,051	22.1%	6,789,807	23.3%	▲ 3,756
分担金及び負担金	232,394	0.8%	236,150	0.8%	▲ 3,756
使用料及び手数料	304,234	1.0%	306,841	1.0%	▲ 2,607
繰 入 金	2,110,497	6.9%	1,902,690	6.5%	207,807
その他の収入	1,236,901	4.0%	1,250,915	4.3%	▲ 14,014
自主財源計	10,670,077	34.8%	10,486,403	35.9%	183,674
譲与税、交付金	2,353,578	7.7%	2,160,302	7.4%	193,276
地方交付税	9,130,000	29.8%	8,659,000	29.7%	471,000
国庫支出金	3,961,927	12.9%	3,389,167	11.6%	572,760
県支出金	3,043,191	9.9%	2,642,899	9.1%	400,292
市 債	1,508,561	4.9%	1,841,398	6.3%	▲ 332,837
依存財源計	19,997,257	65.2%	18,692,766	64.1%	1,304,491
合 計	30,667,334	100.0%	29,179,169	100.0%	1,488,165

#### ◆歳出（目的別）

（単位：千円）

項 目	R 6		R 5		予算増減 ①－②
	予算額①	構成比	予算額②	構成比	
議 会 費	235,349	0.8%	236,951	0.8%	▲ 1,602
総 務 費	3,489,231	11.4%	3,669,600	12.6%	▲ 180,369
民 生 費	9,295,789	30.3%	8,964,594	30.7%	331,195
衛 生 費	2,575,887	8.4%	2,631,260	9.0%	▲ 55,373
労 働 費	7,244	0.0%	7,397	0.0%	▲ 153
農 林 水 産 業 費	2,519,204	8.2%	1,401,289	4.8%	1,117,915
商 工 費	1,405,159	4.6%	1,368,158	4.7%	37,001
土 木 費	3,117,269	10.2%	3,032,773	10.4%	84,496
消 防 費	987,200	3.2%	947,224	3.2%	39,976
教 育 費	3,415,150	11.1%	3,542,328	12.1%	▲ 127,178
災 害 復 旧 費	95,500	0.3%	17,325	0.1%	78,175
公 債 費	3,467,928	11.3%	3,301,081	11.3%	166,847
そ の 他	56,424	0.2%	59,189	0.2%	▲ 2,765
合 計	30,667,334	100.0%	29,179,169	100.0%	1,488,165

#### ◆歳出（性質別）

（単位：千円）

項 目	R 6		R 5		予算増減 ①－②
	予算額①	構成比	予算額②	構成比	
人 件 費	5,154,198	16.8%	4,963,014	17.0%	191,184
扶 助 費	3,379,778	11.0%	3,261,981	11.2%	117,797
公 債 費	3,467,928	11.3%	3,301,081	11.3%	166,847
義務的経費計	12,001,904	39.1%	11,526,076	39.5%	475,828
普通建設費	2,193,453	7.2%	2,901,415	9.9%	▲ 707,962
投資的経費計	2,193,453	7.2%	2,901,415	9.9%	▲ 707,962
物 件 費	6,840,866	22.3%	5,477,548	18.8%	1,363,318
維持補修費	398,192	1.3%	474,542	1.6%	▲ 76,350
補助費等	5,636,192	18.4%	5,409,444	18.5%	226,748
繰 出 金	2,428,180	7.9%	2,392,640	8.2%	35,540
災 害 復 旧 費	95,500	0.3%	17,325	0.1%	78,175
そ の 他	1,073,047	3.5%	980,179	3.4%	92,868
合 計	30,667,334	100.0%	29,179,169	100.0%	1,488,165

歳入については、市債のうち臨時財政対策債が減額となるほか、市税も微減が見込まれる一方で、地方特例交付金等の譲与税・交付金や地方交付税が増額となるため、一般財源とすることができ、歳入総額については増額を見込んでいますが、それでもなお不足する財源を確保するため、財政調整基金、減債基金等の繰入金を増額しています。

歳出の目的別では、総務費において廃校解体、教育費において南小大規模改修、芝生広場整備の完了により減額となっていますが、農林水産業費においてため池等放射性物質対策事業の増等により増額となっています。また、性質別では、普通建設費の減額の一方で、物価高騰による燃料費及び労務単価等の上昇に加え、ため池等放射性物質対策事業の増等により物件費が増額となっており、さらには、人件費、公債費及び下水道繰出金の増等により補助費等も増額となっています。

# 令和6年度 重点事業

## 笑顔あふれる しあわせのまち 二本松

令和3年度からスタートした今後10年間の二本松市総合計画では、目指す将来像として「笑顔あふれる しあわせのまち 二本松」を掲げており、笑顔を育むたくさんの可能性を持った二本松市で、市民の皆さん一人ひとりが、しあわせを見つけることができるよう4つの基本目標を柱に各種施策を進めて参ります。

### 1 健康で暮らし続けられるまち

健康寿命の延伸や健康の増進、生きがいづくりの充実を図ることで、こころと体の健康を維持し、地域全体で支えあう、誰もが「健康で暮らし続けられるまち」を目指します。

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
1	新規	障がい者福祉施設等整備事業	障害福祉サービス事業所の老朽化による建て替え、並びに利用人数増のための増築を予定しているNPO法人2者に対し、国県補助の採択を前提として施設整備に関する補助を行う。	福祉課	15,296
2	継続	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者の自立促進を図るため、社協と連携して支援相談窓口を設置するとともに、就労や家計改善に向けた支援により自立助長を図る。また、引きこもり者に対する居場所づくり等を行う。	福祉課	25,600
3	継続	敬老事業	高齢者の長寿を祝うため、各地域で開催される敬老事業、特別養護老人ホーム等施設で開催される敬老会に対して、運営補助を行う。また、喜寿、米寿、白寿敬老記念品を贈呈する。	高齢福祉課	18,090
4	拡充	温泉等利用健康増進事業	高齢者の健康増進、閉じこもりの解消を図るため、温泉等施設を利用する際の費用の一部を助成する。令和6年度から、利用率向上を図るため、はり、きゅう、マッサージをメニューに追加し実施する。	高齢福祉課	40,719
5	継続	高齢者の公共交通の運賃無料化事業	75歳以上の高齢者の積極的な社会参加と公共交通の利用促進を図るため、また、運転免許証を自主返納した高齢者を支援するため、公共交通運賃を無料とする。	高齢福祉課	10,595
6	継続	介護予防普及啓発事業	介護予防の基本的な知識の普及啓発を行うほか、「いきいき百歳体操」の普及啓発や各種の介護予防教室を実施する。	高齢福祉課	7,851

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
7	継続	認知症地域支援・ ケア向上事業	各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、各種認知症施策の推進をはじめ認知症を抱える本人やその家族が生活しやすい環境整備を推進する。	高齢福祉課	16,728
8	拡充	生活習慣病予防事業(各種健診及びがん検診の実施)	各種検診(人間ドックを含む)及びがん検診を行い、疾病の早期発見・早期治療の推進を図る。新たに青年期・壮年期からの生活習慣病等疾病の予防対策の一つとして、市民歯科健診(歯周病健診)を40,50,60,70歳及び妊婦パートナーを対象として施設検診で開始する。	健康増進課	119,845
9	新規	食で健康プロジェクト事業	市の健康課題である高血圧やメタボ予備軍を改善するための取り組みについて、広く市民に周知するとともに、市内のイベントや事業に健康についての考えを盛り込み、「おいしく食べるって体にいい」をメインテーマに関係機関と連携して事業を実施する。	健康増進課	490

## 2 地域の誇りに満ちた活力あるまち

観光、農業、そして商工業の連携を軸に、雇用の創出と地域経済の振興を図ることで「地域の誇りに満ちた活力のあるまち」を目指します。

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
1	継続	市民との協働による地域づくり支援事業	地域特性を生かした市民との協働による地域づくりを推進する。(基本割・人口割により各地域に予算を配分し、各地域の選定委員会により事業選定を行う。)	秘書政策課	30,000
2	継続	地域おこし・集落支援事業	地域おこし協力隊による地域力の維持と魅力ある地域づくりを推進するとともに、集落支援員による集落対策を推進し、地域の活性化と定住促進を図る。	秘書政策課	57,062
3	継続	移住・定住促進事業	定住支援員を各地域に配置し、情報提供や相談受付、イベントなどを行うとともに、空き家改修費補助や首都圏からの移住者に対する移住支援金の給付などにより市内への移住・定住を推進する。 ・移住者空き家改修費等補助金 2,000 千円 ・移住支援金給付事業補助金 10,000 千円 ほか	秘書政策課	26,749
4	継続	道の駅「ふくしま東和」管理運営事業	全体レイアウトの見直しなど、道の駅の機能充実を図るため、施設改修の実施設計を行う。	秘書政策課	16,946
5	継続	地域担い手育成総合支援事業	認定農業者等担い手を育成するため、農業機械の購入、施設整備及び保守点検等に対し補助する。 ・認定農業者育成事業補助 15,000 千円 ・農業機械保守点検等補助 800 千円 ・収入保険加入推進補助 1,087 千円	農業振興課	16,887
6	継続	新規就農者支援事業	新規就農者の受入れ及び資金の交付等を行い、新規就農を支援する。 ・新規就農者研修支援事業補助 5,850 千円 ・農業次世代人材投資資金 45,650 千円 ・経営継承、発展等支援事業補助 5,000 千円 ・新規就農者経営発展支援事業補助 37,500 千円	農業振興課	94,000
7	継続	林道施設長寿命化修繕事業	林道施設の長寿命化を図るため、必要な時期に適切な修繕を実施する。 ・林道橋梁補修工事 9,000 千円 ・林道橋梁補修関連工事 2,200 千円	農業振興課	11,200
8	継続	有害鳥獣被害対策事業	有害鳥獣の捕獲、被害防止対策を実施する。 ・実施隊活動報償 13,679 千円 ・野生鳥獣被害防止地域づくり事業業務委託 4,000 千円 ・資材(電気柵)購入費補助 1,310 千円 ・狩猟免許等取得支援事業補助 184 千円	農業振興課	19,173

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
9	継続	循環型農業推進事業	環境保全型農業及び循環型農業を推進するため、団体へ補助する。 ・環境保全型農業直接支払交付金 4,606 千円 ・循環型農業推進協議会補助 500 千円	農業振興課	5,106
10	継続	畜産生産振興事業	畜産経営の安定を図るため、肉用牛、乳用牛の増殖・改良等の推進を図る。 ・肉用牛受精卵等導入補助 1,200 千円 ・優良牛改良増殖対策事業補助 1,110 千円 ・優良繁殖雌牛保留確保・改良拡大事業補助 3,530 千円 ・乳用牛育成事業補助 150 千円 ・肉用牛繁殖雌牛ゲノム育種評価補助 1,440 千円 ・優良肥育素牛導入事業補助 875 千円	農業振興課	8,305
11	拡充	商工業融資事業	中小企業等の経営安定と発展を図るため、またコロナ融資終了に対応するため、資金融資及び信用保証料補助を増額する。 ・中小企業経営合理化資金信用保証料補助 14,400 千円(4,320 千円の増) ・中小企業経営合理化資金貸付金 預託金 6 億円×3 倍＝融資枠 18 億円(預託金 1 億円の増)	商 工 課	614,400
12	継続	商店街活性化推進事業	商店街等の活性化を図るため、中小企業者等が行う各種事業を支援する。 ・市内事業所等人材育成補助金 補助率 1/2 上限 10 万円/1 者 ・創業支援空き店舗等活用事業補助 改修費等補助 補助率 2/3 上限 200 万円 賃借料補助 補助率 2/3 上限 10 万円/月×6 ヶ月 ・商店街街路灯電気代補助金 補助率 1/2 ・新事業チャレンジ補助金 補助率 2/3 上限 500 千円	商 工 課	21,120
13	継続	工場等立地促進事業	新たな企業立地及び多様な就業の場確保を図るため、民間のサテライトオフィス整備を促進する。 ・サテライトオフィス等施設整備補助金 補助率 2/3 上限 1,000 千円	商 工 課	1,000
14	継続	観光立市推進事業	観光立市推進のため、イメージアップ事業を行うとともに、観光団体が実施する事業に対し助成を行う。 ・イメージアップ電波宣伝料 11,000 千円 ・観光立市実現推進事業補助 4,450 千円 ほか	観 光 課	25,435
15	継続	DMO 推進事業	観光戦略事業を推進するため、観光DMOに対し運営費を助成する。	観 光 課	28,931
16	新規	霞ヶ城公園整備事業	霞ヶ城公園利用者の満足度向上、観光拠点及び二本松城跡の価値向上を目的に施設の整備を行う。 ・自己循環型トイレ設置工事 30,030 千円	都市計画課	30,030

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
17	継続	あだたら溪谷自然遊歩道整備事業	令和4年8月3日からの大雨により被災した、あだたら溪谷自然遊歩道の整備を行う。(2ヵ年計画の1年目) ・施設整備工事 75,000 千円	都市計画課	75,000
18	継続	二本松城跡調査事業	史跡二本松城跡保存活用計画に基づき、二本松城跡整備基本計画の見直し、及び発掘調査総括報告書の作成を継続する。 また、二本松城跡の石垣保存、実態把握のために、石垣カルテ及び変位計測調査を継続する。	文化課	16,778
19	継続	歴史文化体験事業	二本松市歴史観光施設(二本松歴史館)で、常設展のほか企画展及び各種講座等を実施し、本市の歴史文化振興・情報発信を行う。	文化課	1,554
20	継続	無形民俗文化財記録保存事業	無形民俗文化財の保存・継承のために、映像記録を作成して後世に伝える。(隔年で実施)	文化課	3,000



### 3 世代をつないで人を育むまち

子育て支援や教育を充実させ、若者が生涯にわたり居住できる環境を整備することで、妊娠から出産、子育て・教育、就労、結婚、そしてまた次の代へと「世代をつないで人を育むまち」を目指します。

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
1	継続	多世代同居住宅改修助成金事業	新たに三世代以上で同居する方が市内業者を活用して住宅を改修する際に、最大 36 万円を助成する。	秘書政策課	3,600
2	継続	移住促進住宅取得奨励金事業	40 歳未満の移住者(夫婦又は 18 歳未満の子どもを養育している 2 人以上世帯)が住宅を取得する際に最大 36 万円を支給する。	秘書政策課	3,600
3	継続	来てにほんまつ住宅取得支援事業	県外からの移住者が住宅を取得する場合、上限 140 万円及び 40 歳未満の取得者への加算 20 万円等の補助金を交付する。	秘書政策課	12,000
4	継続	大卒者等定住促進奨励金	大学等卒業後 1 年以内で、新たに市内事業所等に正規雇用された者に対し、奨学金返済額の一部を支給する。(上限 30 万円で 1 年当たり 10 万円を 3 ヶ年支給)	秘書政策課	1,000
5	新規	住んでにほんまつ空き家対策総合支援事業	県外からの移住者や新婚・子育て世帯等に対し、市内の空き家の改修に要する費用に対し、上限 150 万円及び子育て世代加算 20 万円等の補助金を交付する。	秘書政策課	15,180
6	拡充	結婚推進支援事業	夫婦とも 39 歳以下の新婚世帯に対し引越費用等の一部を助成する(夫婦ともに 29 歳以下は上限 60 万円。それ以外は上限 30 万円。)。令和 6 年度より住宅取得費や家賃等を助成対象に加える。 ・婚姻世帯住居費等助成金 3,300 千円 ほか	子育て支援課	7,637
7	継続	笑顔さんさん祝金支給事業	第 3 子以降の出産に対し、出生児一人につき 10 万円の祝金を支給する。	子育て支援課	6,300
8	拡充	病児保育事業	令和 6 年度から新たに病児保育事業を実施する事業者に見護師配置等体制整備に係る費用の一部を助成する。 ・病児保育事業補助金 8,537 千円 ほか	子育て支援課	8,595
9	継続	保育所、認定こども園、幼稚園保育料の助成事業	私立の保育所等の保育料と副食費を助成する。 ○保育料の助成 ・私立の保育所、認定こども園等で国の幼児教育・保育の無償化の適用を受けられない 3 歳未満の子どものうち、第 2 子及び市民税所得割額 48,600 円未満の世帯の第 1 子の保育料を助成 ・第 1 子のうち上記以外の世帯は月 5 千円を助成 ○副食費の助成 ・私立の保育所、認定こども園及び幼稚園で国の副食費の免除の対象とならない第 2 子の副食費を助成	子育て支援課	23,909

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
10	継続	延長保育事業	私立認可保育所等が実施する延長保育事業に対し補助を行う。	子育て支援課	10,735
11	継続	一時保育促進事業	私立認可保育所等が実施する一時保育事業に対し補助を行う。	子育て支援課	26,284
12	継続	保育士宿舎借り上げ支援事業	私立の保育所等設置者が、市内において借り上げる保育士の宿舎の費用を助成する。採用されてから5年以内の保育士を対象とし、月額最大42,000円(元年度からの継続者は82,000円)、最長5年間助成する。	子育て支援課	4,428
13	新規	こども家庭センターの設置	児童及び妊産婦の福祉に関する包括的な支援を行うこども家庭センターを安達保健福祉センター内に設置し、児童及び妊産婦を含む子育て世帯の福祉向上の推進に努める。 【児童福祉部門の主な事業】 子育て世帯訪問事業 2,813千円 子育て支援センター運営事業 21,155千円 ファミリーサポートセンター運営事業 7,402千円ほか 【母子保健部門は14番～16番事業に記載のとおり】	こども家庭課	34,484
14	拡充	出産・子育て応援事業	妊娠・出産時の伴走型相談支援を行う。 ・出産子育て応援交付金 ・両親学級 ・助産師相談 ・産後ケア事業 ・子育てヘルプ応援事業 ・出産時交通費補助 ・新たに産後ケア交通費助成を実施する。 1回5,000円上限2回分のタクシー利用料助成 ・子育て支援アプリは、妊産婦の利便性向上のために乳幼児健診等のオンライン予約ができるアプリシステムに変更して導入する。	こども家庭課	34,005
15	継続	妊婦健康診査事業	出産までの15回分の妊婦健診及び産後2週間、1か月健診の費用助成を行う。	こども家庭課	39,296
16	拡充	幼児フッ化物歯面塗布事業	1/2助成で3回実施してきたが、利用率が低いことから、自己負担をなくし全額助成として利用促進を図る。また、乳幼児健診での歯面塗布の実施により、歯が生え始めてからフッ化物洗口が始まる5歳までの間に計5回の歯面塗布が実施できる体制を整える。	こども家庭課	2,166
17	継続	学校給食と食育の推進	物価高騰に伴う子育て世帯の経済的負担の支援として、学校給食費の1割を市が負担し、併せて1食あたり30円の賄材料費を市が負担し、保護者の経済的負担の軽減を図る。	教育総務課	39,398
18	新規	小・中学校改修整備事業	教育環境の改善を図るため、次の修繕を行う。 ・屋内運動場の床塗装修繕 9,352千円 小浜小、二本松一中(第2屋内運動場)	教育総務課	9,352

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
19	継続	学校給食センター施設、設備等改修等事業	安定的な学校給食を提供するため、安達学校給食センターの改修工事を行う。(継続費:令和5年度~令和6年度) また、改修期間における給食は、東部給食センターからの給食と民間委託による弁当給食により提供する。	教育総務課	193,323
20	継続	学力向上対策事業(小・中学校)	学力向上対策非常勤講師を小学校に11名、中学校に7名を配置する。	学校教育課	42,894
21	新規	学習支援事業「土曜学び塾」	基礎学力向上と進路実現のため、小学校5年生と中学校3年生を対象に、算数科、数学科の学習支援として「土曜学び塾」を開催する。	学校教育課	3,503
22	継続	外国語活動講師派遣事業	小学校の3・4年生の外国語活動に25時間、5・6年生の外国語科の授業に50時間、外国語講師を派遣する。	学校教育課	9,818
23	継続	教育相談推進、生活相談員活用、教育支援センター管理運営	不登校等の学校不適合児童、生徒への指導援助の充実を図るため、生活相談員、教育指導員等を配置する。	学校教育課	25,255
24	継続	介助員配置事業	障がいのある児童・生徒の学校生活を支援するために、小・中学校に37名の介助員を配置する。	学校教育課	80,107
25	継続	ICT環境整備事業	ICTの利活用を推進するための環境整備を行う。また、小・中学校にICT支援員を配置する。	学校教育課	29,608

## 4 安全で快適な暮らしのあるまち

豊かな自然と安全安心で快適な暮らしを守り続けられるよう、自然環境保全や防災に対する意識の醸成、人々が暮らしやすい都市基盤の形成や仕組みづくりを行うことで、「安全で快適な暮らしのあるまち」を目指します。

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
1	継続	公共交通の充実(生活バス路線維持対策事業)	住民の交通の利便性を維持することを目的として、生活バス路線の運行に要する経費について補助金を交付する。(福島交通)	秘書政策課	131,841
2	継続	公共交通の充実(コミュニティバス運行)	安達、岩代、東和地域において、地域住民の移動手段としてコミュニティバスを運行する。	秘書政策課	131,232
3	継続	公共交通の充実(デマンド型乗合タクシー運行)	安達、岩代、東和地域において、地域住民の移動手段としてデマンド型乗合タクシーを運行する。	秘書政策課	35,437
4	新規	犯罪被害者等支援事業	犯罪被害者等の経済的負担を軽減することを目的として、見舞金を支給する。 ・遺族見舞金 600千円×1件 ・重傷病見舞金 300千円×1件 ・転居費用助成金 200千円×1件	生活環境課	1,100
5	新規	地域猫等不妊去勢手術補助	地域猫を管理する団体等が実施する地域猫の不妊・去勢手術に対し補助を行う。 ・メス 上限8千円×20件 ・オス 上限4千円×20件	生活環境課	240
6	新規	生ごみ処理機等購入補助	ごみ減量化のため、生ごみ処理機等の購入者に対し補助を行う。 ・電動式生ごみ処理機 上限4万円×20件 ・生ごみ処理容器 上限1万円×20件	生活環境課	1,000
7	継続	放射能除染事業	積込場等の返却及び現地保管場からの移送を行う。 ・積算等業務委託料 1,000千円 ・積込場原状回復業務委託料 400,000千円 ・移送等業務委託料 3,900千円ほか	生活環境課	412,284
8	新規	消防団の活性化(消防団活動の充実)	消防団員の確保・育成と災害現場への迅速な出動を期するため、自動車運転免許等を取得する団員に対し補助を行う。 ・免許取得費補助金 200千円×1件	生活環境課	200
9	継続	救急医療事業	救急医療体制を確保する。 ・休日当番医制事業及び休日緊急歯科当番医制事業 ・病院群輪番制運営事業負担金(第2次救急医療) ・福島県総合医療情報システム事業負担金(第1次～第3次救急医療機関整備) ・救急安心センター事業負担金(緊急電話相談) ・自動体外式除細動器(AED)の維持管理	健康増進課	29,796

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
10	継続	放射性物質吸収抑制対策(営農再開支援事業)	牧草地の放射性物質吸収抑制対策等を行う。 ・吸収抑制対策 57,541 千円 ・土壌分析調査 4,500 千円 ・牧草地の保全管理 21,952 千円	農業振興課	83,993
11	継続	ため池等放射性物質対策(フォローアップ事業)	「農業用ため池」の対策工を行う。 ・工事設計監理委託料 24,000 千円 ・ため池等放射性物質対策業務委託料 766,000 千円 ・ため池等除染業務委託料 498,000 千円 ・土地借上料 6,000 千円	農業振興課	1,294,000
12	継続	ふくしま森林再生事業	間伐等の施業を行い森林機能の再生を図る。 ・総合管理(現場管理)業務委託 14,100 千円 ・森林整備等業務委託 50,900 千円	農業振興課	65,000
13	継続	森林経営管理事業	森林経営管理法に基づき適正な森林管理の促進を図る。 ・森林整備業務委託 12,650 千円 ・意向調査・集積計画作成業務委託 16,343 千円 ・森林整備のための機械(ウッドチップパー) 購入・貸付 4,705 千円 ・森林環境整備基金積立金 27,580 千円	農業振興課	61,278
14	継続	広葉樹林再生事業	きのこ等原木林の再生(原木の放射性物質濃度の低減)と将来における原木の安定供給に向けた広葉樹林の再生を図る。 事前調査業務委託料 8,000 千円 森林整備等業務委託料 58,000 千円	農業振興課	66,000
15	継続	道路橋長寿命化修繕事業	道路橋について、予防的な修繕及び長寿命化修繕計画に基づく補修等を実施する。 ・橋梁補修工事 120,000 千円 ・実施設計等業務委託 26,900 千円 ・点検調査業務委託 70,000 千円 ・橋梁維持補修工事委託料 90,134 千円 ・土地借上料 100 千円	土木課	307,134
16	継続	緊急浚渫推進事業	近年の河川氾濫の状況を受け、市が管理する準用河川・普通河川の土砂撤去、樹木伐採等の浚渫工事を行うもので、令和3年度から4か年計画で実施する。 ・河川浚渫業務委託料(2河川) 25,000 千円	土木課	25,000
17	新規	居住誘導区域内宅地開発推進助成制度	まちなか居住の推進に向けて、居住誘導区域内で住宅団地を開発する業者に対し補助金交付を行う。 ・負担金補助及び交付金 6,000 千円	都市計画課	6,000

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
18	継続	二本松駅南地区整備事業	二本松駅南広場の整備と、広場から市道向原・上竹線に通じる市道二本松駅南口広場線の整備を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事請負費 114,000 千円</li> <li>・用地取得費 11,700 千円</li> <li>・物件補償費 36,300 千円</li> <li>・調査委託料 59,400 千円</li> <li>・需用費その他 478 千円</li> </ul>	都市計画課	221,878
19	継続	ブロック塀等除却費補助事業	通学路や避難路沿いの危険なブロック塀等の除却を行う者に対し、補助金(上限 10 万円)を交付し、通行人等の安全を確保する。	建築住宅課	1,000
20	継続	空家除却費補助事業	不良度の高い空家の除却を行う者に対し補助金(上限 50 万円)を交付し、危険な空家の除却促進と居住環境の改善を図る。	建築住宅課	1,500
21	継続	上水道第七次拡張(未普及地域解消)事業	井戸水等の濁水及び水質の悪化により生活用水の確保が課題となっている石井・大平、上川崎・下川崎地区等を対象とした上水道第七次拡張事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・配水管布設工事 180,000 千円</li> <li>・舗装復旧工事 72,000 千円</li> <li>・測量設計等業務委託料 18,000 千円</li> </ul>	上下水道課	270,000
22	継続	上水道第七次拡張(未普及地域解消)事業給水装置工事費補助金	上水道第七次拡張事業の令和 5 年度配水管布設工事対象地区における給水装置設置者に対してその工事費を補助する。補助率 50%以内、上限 100 万円(共同の場合も同じ)。	上下水道課	35,750
23	継続	生活用水確保対策事業(井戸ボーリング工事費補助)	水道未普及地域等におけるボーリングさく井工事費の一部を補助し、生活用水の確保を図る。個人の場合、補助率 50%以内、上限 70 万円。共同の場合、補助率 75%以内、上限 1 戸 100 万円。	上下水道課	17,500

## その他の重点事業

番号	区分	項目	概要	所管課	予算額 (千円)
1	拡充	ふるさと納税の推進	魅力ある返礼品の追加やPRを行い、ふるさと納税の推進を図る。 なお、一部事業においてクラウドファンディングを活用し実施する。	秘書政策課	89,548
2	新規	EV車導入の推進	脱炭素社会の推進を図るため、公用車両の更新に伴いEV車を導入する。(軽自動車3台)	財政課	8,284
3	継続	公共施設 LED 照明改修事業	脱炭素社会の推進を図るため、本庁、支所庁舎等公共施設の LED 照明への切り替えを年次計画により進める(令和5年度～令和7年度)。 ・令和6年度実施設計 本庁舎、城山総合体育館、城山総合グラウンド、コンサートホール ・令和6年度改修工事(修繕含む) 安達保健福祉センター、市民会館、東和文化センター、杉田小体育館、油井小体育館、渋川小体育館、二本松三中体育館	財政課 健康増進課 教育総務課 生涯学習課 文化課	414,192
4	拡充	行政事務デジタル化の推進	自治体情報システムの標準化・共通化を図るとともにデジタル技術を活用することによる行政手続や窓口等のサービス向上と業務効率化を図る。	DX推進課 市民課 健康増進課 こども家庭課	41,986
5	継続	固定資産評価基礎資料整備業務	令和9年度評価替えに係る土地評価の基礎資料等を整備し、固定資産評価を適正に行う。	税務課	12,487
6	新規	保育所等事務の ICT 化の推進	入園児の登降園管理及び保護者宛通知のペーパーレス化、スマホアプリ等を活用した保育事務のデジタル化を進め、事務の省力化を図り、保育の充実につなげる。	子育て支援課	11,140